

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項
【提出先】 東北財務局長
【提出日】 平成18年12月20日
【事業年度】 第36期(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
【会社名】 株式会社やまや
【英訳名】 YAMAYA CORPORATION
【代表者の役職氏名】 代表取締役会長 山内 英房
【本社の所在の場所】 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目7番35号
損保ジャパン仙台ビル9階
【電話番号】 022(742)3111 (代表)
【事務連絡者氏名】 常務執行役員経理部長 松尾 攻
【最寄りの連絡場所】 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目7番35号
損保ジャパン仙台ビル9階
【電話番号】 022(742)3111 (代表)
【事務連絡者氏名】 常務執行役員経理部長 松尾 攻
【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年6月29日付けをもって提出いたしました第36期(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)有価証券報告書の記載事項のうち一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部企業情報

第5 経理の状況

1. 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(連結損益計算書関係)

(セグメント情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

注記事項

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
3. 固定資産売却益の内訳は、機械装置及び運搬具1千円であります。	3. 固定資産売却益の内訳は、 <u>機械装置及び運搬具</u> 63千円であります。

(訂正後)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
3. 固定資産売却益の内訳は、機械装置及び運搬具1千円であります。	3. 固定資産売却益の内訳は、 <u>器具備品</u> 63千円あります。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位:千円)

	小売事業	商品供給 事業	貿易事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	67,120,908	2,123,527	-	1,053	69,245,489	-	69,245,489
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	451,001	28,420,470	6,396,715	138,758	35,406,945	35,406,945	-
計	67,571,909	30,543,997	6,396,715	139,811	104,652,434	35,406,945	69,245,489
営業費用	66,581,507	30,356,914	6,464,578	172,296	103,575,296	35,370,164	68,205,131
営業利益	990,402	187,082	67,863	32,484	1,077,137	36,780	1,040,357
資産、減価償却費及び資本 的支出							
資産	16,407,750	10,641,013	439,123	224,934	27,712,822	1,325,697	29,038,519
減価償却費	655,952	77,544	-	-	733,496	172,830	906,326
資本的支出	896,992	1,650,977	2,373	9,226	2,559,569	22,340	2,581,909

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業の主な内容
- (1) 小売事業・・・・・・ 国内外の酒類を含む飲料・食品を販売する専門店及び通信販売の事業であります。
- (2) 商品供給事業・・・・ 上記の商品を卸売及び物流を行う事業であります。
- (3) 貿易事業・・・・・・ 国外の酒類を含む飲料・食品に関し貿易を行う事業であります。
- (4) その他事業・・・・ 酒類製造及び上記(1)から(3)以外の事業であります。
3. 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は1,664,680千円であり、その主なものは、提出会社での余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券等)、管理部門に係る資産等であります。
4. 営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は142,799千円であり、その主なものは、提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用であります。
5. 減価償却費及び資本的支出には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。
6. 上記金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

事業区分の方法の変更

事業区分の変更については、従来、酒販免許制度に基づき小売事業・業務受託事業・その他事業の3区分でしたが、当連結会計年度より、将来の事業展開の方向性の明示、企業統治の観点より経営管理の明確化、酒販免許制度の規制緩和に対応するため、事業の種類・性質を反映した小売事業・商品供給事業・貿易事業・その他事業に事業区分を変更しております。

これに伴い、従来「小売事業」・「業務受託事業」・「その他事業のうちの通信販売」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「小売事業」に変更しております。

従来「その他事業のうちの卸売事業」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「商品供給事業」に変更しております。

従来「全社のうちの貿易事業」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「貿易事業」に変更しております。

この結果、従来の方法に比べて当連結会計年度の売上高は、「小売事業」が前連結会計年度の「小売事業」に比べて11,010,890千円(うち外部顧客に対する売上高は11,445,058千円)増加し、「その他事業」が26,990,273千円(うち外部顧客に対する売上高は1,878,066千円)減少しております。営業費用は、「小売事業」が前連結会計年度の「小売事業」に比べて11,491,682千円増加し、「その他事業」が26,600,452千円減少しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を、当連結会計年度において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。

前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位:千円)

	小売事業	商品供給 事業	貿易事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	63,605,663	1,655,737	-	1,434	65,262,835	358,116	65,620,952
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	291,342	22,769,320	8,710,506	174,850	31,946,019	31,946,019	-
計	63,897,005	24,425,057	8,710,506	176,285	97,208,855	31,587,902	65,620,952
営業費用	63,182,967	24,343,472	8,805,785	172,947	96,505,172	31,982,718	64,522,454
営業利益	714,038	81,585	95,279	3,338	703,682	394,815	1,098,497
資産、減価償却費及び資本 的支出							
資産	14,608,872	8,776,808	918,446	261,294	24,565,421	1,981,498	26,546,920
減価償却費	628,400	-	485	-	628,886	230,986	859,872
資本的支出	817,133	389,343	918	2,780	1,210,176	342,280	1,552,456

(訂正後)

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位:千円)

	小売事業	商品供給 事業	貿易事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	67,120,908	2,123,527	-	1,053	69,245,489	-	69,245,489
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	451,001	28,420,470	6,396,715	138,758	35,406,945	35,406,945	-
計	67,571,909	30,543,997	6,396,715	139,811	104,652,434	35,406,945	69,245,489
営業費用	66,581,507	30,356,914	6,464,578	172,296	103,575,296	35,370,164	68,205,131
営業利益	990,402	187,082	67,863	32,484	1,077,137	36,780	1,040,357
資産、減価償却費及び資本 的支出							
資産	16,407,750	10,641,013	439,123	224,934	27,712,822	1,325,697	29,038,519
減価償却費	655,952	288,989	798	29,316	975,056	55,172	1,030,229
資本的支出	896,992	1,650,977	2,373	9,226	2,559,569	22,340	2,581,909

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業の主な内容
- (1) 小売事業・・・・・・ 国内外の酒類を含む飲料・食品を販売する専門店及び通信販売の事業であります。
 - (2) 商品供給事業・・・・ 上記の商品を卸売及び物流を行う事業であります。
 - (3) 貿易事業・・・・・・ 国外の酒類を含む飲料・食品に関し貿易を行う事業であります。
 - (4) その他事業・・・・ 酒類製造及び上記(1)から(3)以外の事業であります。
3. 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は1,664,680千円であり、その主なものは、提出会社での余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券等)、管理部門に係る資産等であります。
4. 営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は142,799千円であり、その主なものは、提出会社の総務部門・財務部門等、一般管理部門に係る費用であります。
5. 減価償却費及び資本的支出には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。
6. 上記金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

事業区分の方法の変更

事業区分の変更については、従来、酒販免許制度に基づき小売事業・業務受託事業・その他事業の3区分でしたが、当連結会計年度より、将来の事業展開の方向性の明示、企業統治の観点より経営管理の明確化、酒販免許制度の規制緩和に対応するため、事業の種類・性質を反映した小売事業・商品供給事業・貿易事業・その他事業に事業区分を変更しております。

これに伴い、従来「小売事業」・「業務受託事業」・「その他事業のうちの通信販売」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「小売事業」に変更しております。

従来「その他事業のうちの卸売事業」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「商品供給事業」に変更しております。

従来「全社のうちの貿易事業」につきましては、当連結会計年度より、所属する区分を「貿易事業」に変更しております。

この結果、従来の方法に比べて当連結会計年度の売上高は、「小売事業」が前連結会計年度の「小売事業」に比べて11,010,890千円(うち外部顧客に対する売上高は11,445,058千円)増加し、「その他事業」が26,990,273千円(うち外部顧客に対する売上高は1,878,066千円)減少しております。営業費用は、「小売事業」が前連結会計年度の「小売事業」に比べて11,491,682千円増加し、「その他事業」が26,600,452千円減少しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を、当連結会計年度において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。

前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位:千円)

	小売事業	商品供給 事業	貿易事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	63,605,663	1,655,737	-	1,434	65,262,835	358,116	65,620,952
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	291,342	22,769,320	8,710,506	174,850	31,946,019	31,946,019	-
計	63,897,005	24,425,057	8,710,506	176,285	97,208,855	31,587,902	65,620,952
営業費用	63,182,967	24,343,472	8,805,785	172,947	96,505,172	31,982,718	64,522,454
営業利益	714,038	81,585	95,279	3,338	703,682	394,815	1,098,497
資産、減価償却費及び資本 的支出							
資産	14,608,872	8,776,808	918,446	261,294	24,565,421	1,981,498	26,546,920
減価償却費	628,400	217,991	485	33,292	880,170	98,547	978,717
資本的支出	817,133	389,343	918	2,780	1,210,176	342,280	1,552,456